

## 令和4年度 第5回理事会議事録

開催日 令和5年3月9日(木) 午後2時～3時05分  
開催場所 三重県獣医師会事務局 Zoom 会議  
出席理事 西山治生、永田克行、高山将司、石川広樹、北川祐樹、北出明人、赤塚宗久、小林真人、吉川知宏、山本淳一郎、谷口佐富、市川浩司、辻 勝彦、巽 俊彰、柴田直樹、以上15名  
欠席理事 竹川善則、以上1名  
監事2名全員出席:水野正宏、橋爪功次税理士

### 1. 開会

定刻になり、理事15名の出席を確認し、永田副会長が理事会成立を告げる。

### 2. 会長挨拶

コロナの終息を願うばかり、皆様の協力をお願いします。月1回三役会議を実施し、忌憚のない意見を交換し、今のところ大きな問題も出てない。近畿役員会議、日獣会長会議においては、主にマイクロチップの取扱いについて協議がなされている。また、今年度は日獣役員の改選を予定している。東海地区災害対策会議には会長他3名が参加しており、他会との協調を図っている。今理事会では、次年度の事業計画及び予算について協議をお願いします。

### 3. 協議事項

#### 議事 1 令和5年度事業計画(案)及び収支予算案について

永田副会長から、事業計画案中 県内 29 市町と被災動物救護に関する協定が令和 4 年度中にすべて締結できたので、原案を締結した協定を維持するに修正をすると説明した。また、計画案を資料に基づき、特に当会が、近畿地区獣医学会及び獣医師大会の担当となるため、学会等への参加を積極的に行うと説明した。

引き続き、予算案を予算思慮に基づき、令和 4 年度予算と比較しながら説明した。

説明終了後、議長が質疑を求めたところ・・・

谷口理事から、「公益事業 3 の小動物部会の近畿地区獣医学会の発表者には助成をすると記載されているが、その他の部会の項には助成の表がない」と質問があり。永田副会長から、すべての部会会員にも助成があることを説明し、計画案を正しく修正すると説明した。

その後、質疑がなく議長が、事業計画案の字句等の修正は、3 役に一任として賛否を挙手で問い、全員賛成で承認された。

#### 議事2 退職職員に伴う対応について

事務局からは、近畿地区学会等もあり、何とか職員の補充を考えたいと述べ、議長が意見を求めたが、ハローワークに募集をすとの提案に積極的な意見がなく、そこで会長から、常勤は困難だが、アルバイト勤務で良いのなら候補者がいるので声をかけると発言し、会長一任で承認された。

### 議事3 獣医学術近畿地区学会及び近畿地区連合獣医師大会について

資料で今年の9月17日(日)大阪公立大学中百舌鳥キャンパスで開催すると説明したところ、特に意見はなかった。

### 議事4 特別会員について

松阪多気支部の林哲郎先生(83歳)の推薦に対し、全員賛成で承認された。

### 報告事項

- 1) 執行役員の業務執行状況について副会長から説明された。
- 2) 事業報告(令和4年4月1日～令和5年3月9日)について、それぞれ資料に基づいて報告した。
- 3) その他で、次回の理事会では、定款の規定にある理事数を会員減に伴い、減少させたい議案を審議いただきたいと提案した。

最後に議長が、その他質問等があればとお願いするとしたところ、辻理事から次の2点の提案があった。

- ① あすまいる支援委託事業について、来年度に向け、手術委託料の千円アップを求めた。

→ 来年度予算については、県の予算折衝が終了しているので困難だが、令和6年度に向け、折衝していこうと事務局が答えた。

- ② 会員数が減少し、役員選出が困難な支部があることから、何とか改善策を理事会で議論してほしいと提案があった。

→ 議長から、今後の理事会で検討していこうと回答し、承認された。

### 4. 閉会

午後3時05分 予定の審議がすべて終わり散会した。